

2012年12月27日

関係各位

国際ロータリー第2770地区

広報部門委員長 松島 勲

国際ロータリー&ポリオ根絶議連との意見交換会について

本日議員会館にて標題の取りまとめをして参りましたので下記の通りご案内させていただきます。

記

日時 2012年12月27日(木曜日) 午前8:00~9:30

場所 ザ・キャピトルホテル 東急 2F 藤

朝食をとりながらの意見交換会になります。

司会者 内藤 正光

1. 国際ロータリーメンバー紹介(自己紹介)
2. 国会議員メンバー紹介(自己紹介)
3. 田中作次 RI 会長より
 - ・国際ロータリーの説明
 - ・日本のロータリーについて説明
 - ・国際ロータリーのポリオ撲滅の取り組み
 - ・日本におけるロータリーのポリオ撲滅活動
4. 国会議員よりポリオ撲滅活動について説明
5. フリーディスカッション

以上

参加メンバー

○国会議員関係

参議院議員	川口 順子	自由民主党	幹事長	(全国比例)
衆議院議員	西村 康稔	自由民主党	幹事長代理	(兵庫 9 区)
参議院議員	藤末 健三	民主党	事務局長	(全国比例)
参議院議員	小坂 憲次	自由民主党		(全国比例)
参議院議員	藤田 幸久	民主党		(茨城)
参議院議員	尾立 源幸	民主党		(大阪)
衆議院議員	大西 健介	民主党		(愛知 13 区)
参議院議員	牧山ひろえ	民主党		(神奈川)
前衆議院議員	仁木 博文	民主党		(徳島 3 区)
前参議院議員	内藤 正光	民主党		
事務局	堀井 義正	藤末 健三	秘書	
	渋谷 健司	東京大学	教授	

○国際ロータリー

田中 作次	国際ロータリー会長	八潮ロータリークラブ
北 清治	国際ロータリー理事 (2013-15 年度)	浦和東ロータリークラブ
金杉 誠	国際ロータリーポリオ撲滅コーディネーター	横浜西ロータリークラブ
田中 徳尚	国際ロータリー第 2770 地区ガバナー	川口ロータリークラブ
井橋 吉一	国際ロータリー第 2770 地区パストガバナー	越谷ロータリークラブ
松島 勲	国際ロータリー第 2770 地区広報部門委員長	浦和北ロータリークラブ
二神 典子	ロータリーの友編集長	東京築地ロータリークラブ

*ロータリーの友は、日本のロータリアン 90,000 名が購読している月刊誌です。

○日本に於けるポリオの認知度

- ・日本の国民は、ポリオに対する認知度が非常に低い

理由)

日本では、現在ポリオが発生していないことから国民に於けるポリオ認知度は、非常に低い。

ポリオが発生しないのは、子どものころの予防接種が効を奏していることの認識が欠落しているからです。

○何故ポリオ撲滅への認知度向上を図らないとならないか？

まずは、ポリオとはどのようなことを子どもの未来に与えるのかをしっかりと理解ができるインフォメーションをすることでポリオに対する危機感を持って頂き、日本以外には、ポリオ常在国があることを理解いただき日本だけでなく世界中のポリオが根絶しないと日本においてもポリオが発生する可能性があるという事実を国民に理解を頂く必要がある。

○ポリオ根絶に対する認知度向上及びポリオ根絶のための施策

1.ポリオに対する国民の理解を得る為の施策

- ・ポリオ宣伝用に日本のスターを利用（イメージキャラクターをたてる）
- ・SNS などネットを利用してヤンママなどを取り込み広く理解を図る
- ・育児情報誌及び育児サイトとの連携をはかり政府+ロータリーのポリオ根絶活動の理解を得る。
- ・キャッチコピーを作りこれを全面に押し出して理解を得る
例) 1.ポリオは、子ども未来を奪う
2.ポリオは、世界の子どもたちに敵
- ・10月24日のポリオデーにおいてポリオ撲滅のイベントを日本中のロータリークラブとコラボして開催する。（ポリオ撲滅は、世界の子どもを救う）
- ・エコキャップを集めるだけでなく、エコキャップアートの国内大会などを開催するなど、ポリオ撲滅のキャンペーンを実施する。

2.ポリオ根絶の為の具体的施策

- ・ポリオ撲滅には、時間をかけず一気に撲滅にむけた活動及び資金を投入することが肝要
- ・政府+ロータリークラブ+大学による常在国への徹底的な撲滅活動の実施
政府のローン・コンバージョン方式をロータリーが側面からサポート
ロータリーが実施するポリオ撲滅活動への政府+大学によるサポート
つまりいままで独自で実施していたポリオ根絶活動をお互いに協力して活動を行うことがポリオ撲滅の近道になります。

○ポリオ根絶の為の問題点

- ・ポリオ撲滅の為の資金不足

○資金集めの手法として

- ・ポリオワクチン債の発行
- ・ビルゲイツ来日に伴う資金集め
- ・キャンペーンシンボルをたてて資金集めを実施

○今後の推進について

- ・国際ロータリー 担当 金杉 誠・二神 典子
- ・議連 藤末 健三様（窓口 堀井様）
- ・オブザーバー 渋谷 健司様（東京大学教授）
- ・コーディネーター

下記追記事項

- 1.国会開会さらに組閣2日目の超多忙な時期にもかかわらず（実際西村衆議院議員は副大臣の辞令交付があるとのことで途中退席）9名もの議員が参加し、1時間半に亘って大変熱心に意見交換をしたこと。
- 2、特にJAICAのゲイツ財団とのローンコンバージョン実施については国会議員団の活躍が大きかったと思われること。
- 3、当方からは田中会長のロータリーのポリオへの取り組みについて熱弁を奮って頂き、また今年度のRIのポリオへの目標額250万ドルと日本の目標額2、700万ドルについては議員団から感嘆の声が上がりロータリーのPRになったこと。
- 4、日本グローバルヘルス協会（JIGH）の内藤正光氏他の皆さまからも（前議員も多い）具体的な現地での活動報告やポリオ債の発行についての興味深いご提案があったこと。
- 5、パキスタンでの事件（ワクチン投与のボランティアや医師6人が殺害された）を乗り越えて必ず撲滅させなければいけないことを再確認。
- 6 12月19日に厚労省で行われたWHO主催のポリオ撲滅の会議に小生が出席した報告。